

令和4年度事業報告書

I. 公益目的事業

ア. 研究交流、研究環境活性化事業

1. 外国人研究者生活立ち上げ等支援業務

1) ((国研)物質・材料研究機構から受託)

物質・材料研究機構の外国人研究者に対する生活立ち上げ支援等を行った。支援を行った外国人研究者は206名、支援件数1,890件であった。

2) ((国研)国立環境研究所から受託)

国立環境研究所の外国人研究者に対する生活立ち上げ支援等を行った。支援した外国人研究者は12名、支援件数80件であった。

3) (国立大学法人筑波大学から受託)

筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構の外国人研究者等に対する生活立ち上げ支援等を行った。支援した外国人研究者は1名、支援件数2件であった。

4) (大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構から受託)

高エネルギー加速器研究機構の外国人研究者等に対する生活立ち上げ支援等を行った。支援した外国人研究者は55名、支援件数313件であった。

5) (オートリブ株式会社から受託)

オートリブ(株)の外国人社員に対する生活立ち上げ支援等を行った。支援した外国人研究者は5名、支援件数2件であった。

6) 外国人研究者等総合保険制度創設

(自主事業)

我が国に在留する(短期滞在を含む)外国人研究者の傷害、疾病、事故等のリスクに備え、我が国での研究生生活をサポートする保険制度を提供した。今年度の新規利用申請は10件。既承認機関の62名に対して保険を付与した。なお、現時点での組織単位を含めた承認数は70である。

2. 外国人研究者交流・生活確保事業

1) 外国人研究者宿舎生活サポート事業

((国研)科学技術振興機構から受託)

筑波研究学園都市の研究開発法人等で研究に従事する外国人研究者及びその家族のための宿舎であるJST二の宮ハウス及びJST竹園ハウスにおい

て居住者の生活立ち上げ等を支援した。

両宿舍の居住者間の相互交流促進及び、入居者が日本語で必要最低限のコミュニケーションを図れるよう、日本語教室を開催するなど、外国人研究者が来日当初から日本で円滑に生活し、研究活動に専念できる環境を提供する業務を推進した。

利用者数：

二の宮ハウス：362件（49ヶ国）

竹園ハウス：26件（13ヶ国）

2) 外国人宿舍管理運営事業

((国研)科学技術振興機構から受託)

筑波研究学園都市の研究開発法人等で研究に従事する外国人研究者及びその家族のための宿舍である JST 二の宮ハウス及び JST 竹園ハウスの良好な管理運営を実施した。

3. 科学技術関係者国際交流プログラム支援事業

1) 「さくらサイエンスクラブ (SSC)」の運営事務局業務

((国研)科学技術振興機構請負業務)

「さくらサイエンスプログラム」参加者のネットワーク形成を目的とし設置された「さくらサイエンスクラブ」の事務局業務（現地（インドネシア、タイ）同窓会およびオンライン（ネパール、台湾）同窓会、ハイブリッド同窓会（日本、インド）などの開催、名簿作成、ホームページによる情報提供、掲示板内の質問及び問合せメールの返信業務、メールマガジン配信、マイページ内の情報収集、アンケートの集計等）を行った。

イ. 情報収集、調査研究事業

1. JISTEC Report 等の発行

当センターの活動等を広く一般に公開するため、「JISTEC Report」Vol.92を日英併記版として発行した。

2. 中国語ポータルサイトに係るコンテンツの作製、更新等の業務

((国研)科学技術振興機構請負業務)

(国研)科学技術振興機構 アジア・太平洋総合研究センターのWEBサイト「客観日本」(中国語HP)に関する記事作成及び中国語翻訳作業を行った。

3. 「日中ハイレベル研究者オンラインセミナー」の開催

((国研)科学技術振興機構請負業務)

「日中ハイレベル研究者オンラインセミナー」の開催にあたり、オンライン会場の設定、講師の調整業務などを行った。

4. 「日中大学フェア&フォーラムオンライン 2022」の開催

(国研)科学技術振興機構請負業務)

(国研)科学技術振興機構経営企画部さくらサイエンスプログラム推進本部と、中国国際人材交流協会と共催による、「日中大学フェア&フォーラムオンライン 2022」の開催にあたり、運営支援業務などを行った。

5. 「日印大学等フォーラム」の開催

(国研)科学技術振興機構請負業務)

日印間の今後の人材育成と大学連携の促進のために日印大学の学長・副学長級会議を日本(東京)で開催するにあたり、運営支援業務などを行った。

6. SSP事業分析業務

(国研)科学技術振興機構請負業務)

アンケート調査、SSPの好事例分析及び類似政策の分析に関する調査及び報告書作成業務を行った。

7. 「日中農業政策セミナー」の開催

(中国科学技術部農業発展センターによる委託業務)

「日中農業政策セミナー」の開催にあたり、オンライン会場の設定、講師の調整、同時通訳業務などを行った。

II. その他事業

1. 講演会の開催

(自主事業)

社会的に関心の高いテーマを選定し、「科学技術・文化交流サロン」等講演会を10月19日に第25回サロンをハイブリッドにて開催した。

2. 科学技術関係者の研修会の開催

(自主事業)

科学技術外交官関係者の研修と日本の関係機関との交流を目的として科学技術研修会を企画したが、新型コロナウイルス感染症のため開催延期となった。

3. ホームページによる情報の提供

(自主事業)

ホームページにより、外国人研究者の日本受入れ促進に資する情報、日本滞在における生活支援情報及び外国人宿舎情報等を提供した。

4. JISTEC 30周年記念事業

(自主事業)

2020年11月に創立30周年を迎え、延期になっていた記念事業として、日本及び海外の教育と科学技術の現況調査を行った。

5. 科学技術団体連合の運営事務局業務

(受託事業)

会員相互の連携の下、科学技術振興の活性化に関する諸事業を協力して実施し、もってわが国における科学技術の振興及び普及啓発の推進に寄与することを目的とする団体の企画・運営を行った。

6. 牧友会の運営事務局業務

(受託事業)

会員相互の親睦を深め、あわせて科学技術行政の充実に資することを目的とし、会員は国家公務員として科学技術行政に携わった者及び携わっている者で前記目的の趣旨に賛同した者で構成する団体の企画・運営を行った。

7. 科学技術議員等国際交流基金運営事業

(本年度は事業の執行がなかった。)

8. 芦田基金運営事業

芦田基金の趣旨に沿って、優秀な女性研究者の顕彰(輝く女性研究者賞(JST主催))に関して必要な助成事業を行った。